

GLOSEUP

岩手カ!

支援企業紹介

銀河モール花巻内

「小十郎グリル」 「くるポン」
「パティスリーアンジュ」



「銀河モール花巻」中央棟の正面。丸くせり出した屋根の下はイベント広場で、ミニコンサートや小さな発表会など地域コミュニティーの交流の場にも活用される。宮澤賢治の世界をイメージして立てられ、銀河鉄道やフクロウがデザインされている

新ショッピングセンターの人気店 設備貸与制度を活用し さらに魅力アップ

花巻市高木の国道283号沿いに4月にオープンした大型ショッピングセンター「銀河モール花巻」は、5月の連休の後の夏の商戦も好調な集客を続け、地域の活性化に貢献している。施設の中央棟には地元の人気店が多数出店している。そのうち、「小十郎グリル」「くるポン」「パティスリーアンジュ」は、出店時に設備貸与制度を活用。さまざまなメリットを活用し、より消費者側に立った店舗運営で、地域に愛される店づくりを実現している。

「欲しい! 食べたい! 楽しみたい!」 地域最大級のショッピングモール誕生

銀河モール花巻は、開発業務にも大きな支援を寄せてくれたスーパーマーケットのジョイスや、ドラッグストアのツルハ、書籍・レンタルのツタヤ、ABCマート、ダイソーなどのナショナルチェーン、さらに服飾、飲食、雑貨物産販売などの地元業者など37の専門店などが集う地域最大級のショッピングモールだ。約4万2000平方メートルの敷地内に個別店舗と、集合店舗（中央棟）が配置されている。

キャッチフレーズは「生活に+α」「欲しい! 食べたい! 楽しみたい! が集結」。家族連れや女性客をメインとした店舗構成で、日々の生活に欠かせない商品の購入や飲食はもちろん、休日にはレジャー施設に訪れる感覚で楽しく過ごせるショッピングエリアだ。

北上川東側の国道283号沿いにあり、花巻市中心部からの開発の進展が北上川によってしゃ断されていた花巻市高木地区の田園地帯に、出店地区決定か

【小十郎グリル】 TEL.0198-22-6215
昔ながらの洋食屋。オムライスやハンバーグといった昔ながらのなつかしい洋食を中心に、和食・洋食・創作料理など豊富なメニューがそろっている。日替わりランチやパスタランチはサラリーマンにも人気。デザートのに和風パフェは女性に大人気



ら約13年の歳月をかけて完成した。管理運営は株式会社ティー・ディー・エム。前身となる任意団体「花巻ハイマート設立協議会」（1992年設立）の有志だった佐々木村雄氏と齊藤勝政氏が代表を務めている。

佐々木代表は開店後の反響を「当初想定していた商圈を越えて、遠野や北上方面、石鳥谷方面からの買い物客も多い」とうれしい誤算を話す。また、ことし8月3日に全線開通した花巻東バイパスの効果で、県北・盛岡方面と県南・一関方面を行き来するドライバーたちからは「道の駅的に休憩できるし、ガソリンスタンドやATMコーナーも

あって、とてもいい場所ができた」との声が聞こえている。

3店舗が設備貸与制度を活用 設備もメニューも充実

集合店舗（中央棟）には、県内の人気専門店が14店舗出店している。その中で今回、いわて産業振興センターの「設備貸与制度」を活用したのが、昔ながらの洋食屋「小十郎グリル」（経営・銀河フードサービス）、たこ焼き・鯛焼きの「くるボン」（同・松葉商店）、洋菓子の「パティスリーアンジュ」（同・末廣）の3店舗だ。銀河フードサービスの代表でもある佐々木氏が、出店する各社に制度を紹介し、松葉商店と末廣、そして銀河フードサービスが独自に申請などの手続きを進めたという。

「私は現在、東和町でホームセンターとコンビニエンスストアも同時に経営しております。その関係でこれまでも設備貸与制度を活用してきた経験があり、とても使いやすい制度ですよと今回、専門店のみなさまにご紹介申し上げました。今の時代はどこ

の企業様も、なかなか金融機関だけからの資金調達では難しい時代だと思います。そういうときに、低利、長期で設備導入ができるこの制度は、中小の企業にとってはとてもありがたい制度だと思っています」と佐々木代表。

設備貸与制度は、利用者に業種の制限は原則としてない。中小企業が機械・設備を導入するときに、いわて産業振興センターがそれを商社・メーカーから直接購入して低利で割賦販売またはリースをする公的の制度だ。7年から10年の長期で利用ができ、年率は2.3パーセント。保証協会の保証も必要ない。

小十郎グリルでは、厨房機器や什器、備品の導入に活用した。くるボンやパティスリーアンジュでも同じように厨房機器などを導入した。

明るく清潔で働きやすい環境での作業は、従業員たちに笑顔と意欲、やる気をもたらし、これまで以上に商品の品質向上やサービス向上にもつながっている。ぜひ多くの企業に活用してほしい制度だ。

銀河モール花巻

●管理運営 株式会社ティー・ディー・エム
代表 佐々木村雄、齊藤勝政
住所 花巻市高木16-68-6
電話 0198-41-5025
URL <http://www.gingamall.com/>

- 出店舗（花巻の地元店）
くるボン／浅月・五月の森／あじきゅう／ココロ／小十郎グリル／メガネのおくやま／ブラウンシュガー／ホームスペインハウス／かまだ／わたぼうし／パン工房ポーノ／パティスリーアンジュ／シナリー化粧品／美容室レジア／花巻純情横丁／七つ森市場
- 出店舗（県内・県外）
ジョイス／ツルハドラッグ／ダイソー／ABCマート／アウトレットJ／ソユール／ツタヤ／ミスターランドリー／シュー・ラルー／ハニーズ／イルシー／ラ・セレヴィス／ソフトバンク／あきんどスシロー／ふく家（南部家敷）／コスモ石油／ATM（岩手銀行・北日本銀行・花巻信用金庫）

今月の表紙「複数の大型冷蔵庫が整備されていて、環境的にすごく助かっています」と話すのは「パティスリーアンジュ」で製造を担当する菊池めぐみさん（写真左）と販売担当の菊池美紗樹さん（中央）。写真右側は、「小十郎グリル」の村田麻美子さん。「銀河モール」は家族で楽しめる施設です。当店のメニューにも小さいお子さんからご年配の方まで喜んでいただける品々がそろっていますので、ぜひご家族でご来店ください」

■株式会社ティー・ディー・エム
佐々木村雄代表取締役

1951年4月、花巻市出身。大手ホームセンター退社後、みずからホームセンターやコンビニを経営（株式会社ササキ）。「銀河モール花巻」の開設には、ティー・ディー・エム（2004年設立）の前身の任意団体「花巻ハイマート設立協議会」の設立当時から関わる。



【パティスリーアンジュ】 TEL.0198-41-5020
旬の素材と安全新鮮な厳選素材で作られる洋菓子の数々には、親子連れのファンが多い。銀河モール花巻店の先行販売商品「生キャラメル」は早くも人気。「天使のスフレ」は有名な人気商品



【くるボン】 TEL.0198-41-5077

たこ焼き・鯛焼きのくるボン。東和町土沢の松葉商店の経営。同店のたこ焼きは初代が昭和40年代に販売し、昔ながらのしょうゆ味がベースで、土沢の名物として長く親しまれてきた

